

新型コロナウイルス集団感染の発生に関しまして
(地域の皆様へのお詫び)

令和2年12月28日

清和大学

学長 織田 恭一

平素より、清和大学の教育・研究活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本学では、新型コロナウイルス感染流行の早期より感染防止のための具体的行動指針等を定め、学生の日常生活を指導し、また、本年4月より学生及び教職員の生命・健康を守るため、全科目を対象としてオンライン（遠隔）授業を実施して参りました。

更に後期（9月21日）開始の授業に当たっても、一部の科目については学生の要望を受け入れ、授業回数を限定した上での対面授業を再開しながらも、他の多くの科目については学生及び教職員の生命・健康を守ることを最優先とする観点から、引き続きオンライン授業を継続して参りました。

しかしながら、今般、本学柔道部におきまして、新型コロナウイルスの集団感染（クラスター）を招いてしまいましたことは、結果的に、学生への指導が十分ではなかったことになり、その責任を痛感しております。このことにより、地域の皆様には大変なご迷惑をお掛けしておりますことを清和大学学長として心からお詫び申し上げます。

また、本学の学生がアルバイト等でお世話になっている皆様には、当該学生の感染状況等についてご不安・ご心配を感じておられる方も多いと思われまます。更には、本学の学生が生活のため日常的に利用させて頂いているお店の皆様にも感染のリスクを与えてしまいました。

この上は、感染者及び濃厚接触者に対しては君津保健所の指示を徹底して遵守させるとともに、柔道部を含め全ての運動部の部活動を令和3年1月31日まで停止と致しました。また、現在、非感染者である他の学生及び教職員に対しても新型コロナウイルスに感染させないよう、日常の基本行動の遵守と不要・不急の外出の自粛を一層徹底して参ります。

今回の新型コロナウイルスの集団感染の発生によりまして、本学は創立後より築いて参りました地域の皆様との信頼関係を大きく損ねてしまいました。今後は、その信頼を回復すべく、大学組織をあげて従来にも増して新型コロナウイルス感染防止に注力し、教育・研究・地域貢献に邁進する所存でございます。皆様には、今後とも清和大学へのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本学における殆どの学生は本学の定めた行動指針等を遵守し、将来、地域社会やわが国の発展に貢献するために研鑽に努めている若者です。温かく見守っていただければ誠に幸甚に存じます。